

## STU357大成功！

～坂小の子供たちは最高です。たくさんの感動をありがとう。～



最高のお天気でした。子供たちは、徒競走・各学年の団体種目で、たくさんのお本気を見せてくれ、そこに多くの感動が生まれました。

「本気」は人の心を動かし、「本気」は人を成長させます。何より「本気」ですとおもしろいです。学校教育目標「本気と感動」が形になり、「本気と感動」を子供たちと先生たちみんなまで共有することができた一日でした。

そこに、一役かってくれたのが、坂小自慢の6年生です。コロナ禍の中、安心・安全な体育発表会を工夫してきました。自分たちの練習時間が少ない中、6年生は実行委員会を中心に、準備段階から大活躍。当日は、準備に進行、応援と大忙しで動いてくれました。頼りになる6年生です。「ありがとう、6年生。」

この素晴らしい子供たちの姿を、保護者、地域の方に見ていただけないことは、本当に残念でした。私は、徒競走のベストポジションで一人一人に声をかけさせてもらいました。子供たちの必死の姿・心、転んでしまった友だちに「がんばれ。」「最後まで、走れる！」という声かけに何度も胸が熱くなりました。そんな子供たちをご家庭、地域で育てていただいていることに改めて感謝します。

今日は、運動場も子供たちの生活も日常にもどりました。でも、何かが違います。昨日の「本気と感動」は、きっと子供たちの心と体に残っているはず。それが、これからの学びにつながることを信じています。「坂小の子供たち、先生方、たくさんの感動をありがとう。」



1・2年生は、直走路、3年生以上は、トラックの曲走路を走りました。みんな前傾姿勢、本気の姿でした。高学年の走りは、本当にかっこよかったです。



6年生「もりあげ隊」が、出番を待つ学年を盛り上げ、応援してくれました。5・6年生のお兄さん、お姉さんの競技・演技は1～4年生みんなで見えて応援しました。6年生の時は、急速5年生がもりあげ隊を結成。「熱は伝わる。」こうして、受け継がれていくのですね。5年生もありがとう。





「昨日から、STUのことで頭がいっぱいだった。」と言っていた1・2年生は、体をうんと伸ばし、「玉入れ」を楽しみました。一生懸命の姿がかわいらしかったです。



3・4年生は、友だちと相談し、協力しながら「清正じゃんけん」の競技を楽しみました。ポーズもかわいかったけど、最後まで全力で走りきった姿、最後の5秒礼が最高！



5・6年生は、体育の授業で学習したことを発表。「ペースランニング」のコーナーを走る姿、「スナッグゴルフ・プレルボール」で仲間とボールをつなぐ姿、「跳び箱」の完成度が高い技、「走り高跳び」で挑む姿に、1〜4年生は、魅了されていました。いつか僕たちも…。さすが5・6年生。



最後はみんなで「パプリカ♪」のダンスを楽しみました。みんなで踊ると楽しいね。ダンスリーダーのお兄さん、お姉さん、ありがとう。校長室に、ダンスを教えに来てくれたみなさんもうかがございました。なんと、「坂うめじろう」も来て一緒に踊ってくれました。



6年生の競技は工夫がいっぱい、そしてリレーは、迫力満点でした。

令和2年10月16日

坂町立坂小学校長 根石 郁子

全てを掲載できなくてごめんなさい。写真は、プロのカメラマンさんにもお願いしています。後日、閲覧と販売についてお知らせします。ビデオについては、著作権の関係で販売に至らず申し訳ありませんでした。今後、学校に来てくださる日に、校内で視聴していただけるよう準備しています。